

5 学年題材指導計画

## 曲想を感じ取って合奏しよう（7 時間扱い）

1. 題材のねらい

主な旋律の特徴や楽曲全体の曲想を感じ取り，それを生かして演奏し，みんなで合わせる喜びを味わう。

人の声や楽器の音色の特徴を感じ取って聴いたり，いろいろな楽器の音色を生かして響きの美しい表現ができるようにしたりする。

2. 教材について

(1) ソーラン節（北海道民謡 小島里美編曲） \* 音楽発表会の演奏曲

《学習指導要領との関連》A(1)ア，A(2)イ，A(3)イ，A(4)ア

古くから伝わる民謡を現代風にアレンジした楽曲である。本来のふしを基本としてその倍速のふしや和太鼓の演奏に掛け声の入った部分など，ヴァリエーション豊かに曲が展開されていく。主旋律の部分は，繰り返しが多く，覚えやすい構成になっている。子どもたちにとっては，運動会での「ヨサコイソーラン」でも聴いたことがあり，親しみやすい楽曲である。主旋律の演奏にまず取り組んで，曲想を感じ取ってさらに正しい奏法で演奏するようにしたい。また，様々な楽器を組み合わせさせて合奏することで，音の重なり合う響きの美しさを感じ取って演奏するようにしたい。太鼓の演奏に合わせて，掛け声をかけていく部分は，この曲の力強さを現しているのので，「漁師の力強さ」をイメージするよりは，自分たちらしい「わんぱく坊主とおてんば娘」のイメージを持って，元氣よく掛け声をかけるようにしていきたい。

(2) ミュージカル・ブラスバンド

\* 音楽発表会児童の部の鑑賞

《学習指導要領との関連》B(1)ウ

今年の音楽発表会の発表内容は各学年によってバラエティー豊かである。そこでいろいろな種類の音楽を聴いて，それぞれの曲想を感じ取るようにしていきたい。特に，ブラスバンドの演奏では，自分たちが普段は使わない管楽器の音の特徴やその重なりによる響きを感じ取れる。それを味わって聴くようにしていきたい。また，3年生はミュージカルに挑戦している。ミュージカルという合唱や合奏だけでなく，踊りやセリフも含めた音楽表現のよさについて鑑賞するようにしていきたい。

3. 題材の評価規準

	ア 音楽への 関心・意欲・態度	イ 音楽的な 感受や表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材の 評価 規準	主な旋律の特徴や楽曲全体の曲想を感じ取り，自分の演奏に生かそうとしている。	旋律の特徴や楽器の音色を生かして合奏の工夫をしている。	旋律の変化や曲想を感じ取って，合奏している。	様々な音楽表現のよさを味わいながら，前代の曲想を感じ取って聴く。
学習 形態 に	原曲の「ソーラン節」から全体の曲想をつかんで聴いたり表現したりしようとしている。 【Aと判断するキーワード】 身体表現を交えての聴き取り 積極的な発表 合奏することに関心	部分合奏の中で主旋律を生かす演奏の仕方を工夫をしている。 【Aと判断するキーワード】 主旋律を聞き取っての演奏 パート内での積極的な発言 全体合奏の中で主旋	主旋律を正しい奏法で演奏している。 【Aと判断するキーワード】 友達への積極的なかわり スムーズな読譜 スムーズな階名視唱 拍の流れに乗りながら，フレーズを意識し	管楽器の音の響きを感じ取って聴く。 【Aと判断するキーワード】 管楽器特有の音の響き合いへの気付き 管楽器と器楽演奏の曲想表現の違い ミュージカルの表現の面白さやよさを感じ

<p>おける 具体 の 評価 基準</p>	<p>をもち、曲想を工夫して合奏しようとしている。 【Aと判断するキーワード】 やってみたくことを複数発表 話し合いへの積極的な参加態度 様々な旋律楽器や打楽器に関心をもち、合奏することに取り組もうとしている。 【Aと判断するキーワード】 自分の特長を生かした選択 全体のバランスを考えた選択 旋律やリズム演奏への積極的な取り組み 自分の楽器演奏の技能の向上に努めようとしている。【Aと判断するキーワード】 友達への積極的なかわり 丁寧な反復練習 曲想表現を含めた練習</p>	<p>律を生かす演奏の仕方を工夫している。 【Aと判断するキーワード】 全体の音量バランスの聴き取り 曲想表現も交えた工夫 曲の山を意識した工夫 合奏が盛り上がるような様々な表現の工夫を考えている。 【Aと判断するキーワード】 楽曲の元気なイメージを出す掛け声 友達への積極的なかわり 振り付けの工夫</p>	<p>てそれぞれの楽器の主旋律を演奏している。 【Aと判断するキーワード】 旋律の変化を感じ取った演奏 他の楽器とのバランスを考えた演奏 表情を変えての演奏 曲に合った身体表現 重なり合う旋律の響きを聴き、旋律楽器と打楽器のバランスを考えた演奏をしている。 【Aと判断するキーワード】 主旋律と伴奏の時の音量の違いを明確にした演奏 全体の音量バランスを聴いての演奏 自分たちの考えた表現方法を生かし、演奏している。 【Aと判断するキーワード】 音量のバランスをきちんと押さえた演奏 積極的な演奏態度</p>	<p>取って聴く。 【Aと判断するキーワード】 セリフの内容の理解 表現している内容の把握</p>
---------------------------------------	--	--	---	---

4. 指導と評価の計画（7時間扱い） : 取り扱い項目 : 取り扱い重点項目

時	主な学習内容	具体の評価基準	指導要領との関連	内容のまとめりと関連				評価方法等		
				歌唱	器楽	創作	鑑賞			
1	<p>【ソーラン節】 曲の感じをつかむ。 ・原曲のソーラン節を全体的な曲想を味わって聴く。 ・感じたことを発表する。 ・演奏する曲との違いを知る。 自分たちのソーラン節にする工夫について話し合う。 ・どんな工夫をしてみたいか考える。 ・全体のイメージについて話し合い決定する。 ・自分の技量に合った楽器を選ぶ。 主旋律の主なふしを歌う。 ・主旋律の始めのふしを知っている歌詞を交えながら歌う。 ・民謡独特の節まわしに気を付けて歌う。 ・全体的な曲の感じをつかみながら</p>	ア -	A(1)ア					<p>行動観察 発表 学習カード 歌唱聴取</p>		
				ア -	A(2)イ					
						ア -	A(1)ア			



